

フォンの使い方について考えていました。

学年懇談会は、学年別に行われ、私は二年生に参加させて頂きました。先生方から二年生の取り組みや学校での様子をお聞きし、先生方は生徒に対し熱心に指導して下さつて、感じました。この懇談会に参加して本当によかったです。

保護者の方々もお忙しい中参加して頂き、ありがとうございました。

七尾地区懇談会に 参加して

副会長 菅野 三重子

六月二十日(木)七尾地区懇談会が七尾サンライフプラザで行われました。保護者三十四名、学校側十七名の出席がありました。

最初に全体会がありました。塩田

校長先生のお言葉で、近年企業が求める人材で重要視されるのが、「人

とつながる力(コミュニケーション

力)」であると言われ、大切なこと

だと思いました。また、各課の先生方より学校の取り組みや資格取得の奨励、部活の状況、進路について、スマートフォン使用によるトラブル等について報告・説明がありました。

次は、各学年に分かれての懇談会です。クラス毎に先生と保護者の方々がコミュニケーションする場で

あり、色々な会話も出来て有意義な時間でした。先生方の一生懸命に生徒を指導する心も伝わり、今回参加出来なかつた保護者の方も来年度参加してみてはいかがでしょうか。よろしくお願ひいたします。

北信越地区高等学校 P T A 連合会研究大会

去る七月八日(金)・九日(土)の二日間にわたり、福井市フェニックスプラザを主会場として、P T A連合会研究大会が行われました。本校からは、畠下文絵副会長、杉本由香里副会長、塩田校長、安達教諭が参加しました。

大会一日目は、全体会の後、四つの分科会と教育懇談会が行われ、二日目には、記念講演がありました。

最初に全体会がありました。塩田校長先生のお言葉で、近年企業が求める人材で重要視されるのが、「人

とつながる力(コミュニケーション

力)」であると言われ、大切なこと

だと思いました。また、各課の先生

方より学校の取り組みや資格取得の奨励、部活の状況、進路について、スマートフォン使用によるトラブル等について報告・説明がありました。

次は、各学年に分かれての懇談会です。クラス毎に先生と保護者の方々がコミュニケーションする場で

の吹奏楽部や箏曲部による演奏、ダンス、バトンなど様々なアトラクションで歓迎を受けて開幕されました。

開会式では、佐野元彦全国高P連会長の式辞に始まり、松野文部科学大臣、森田健作千葉県知事などの祝辭、優良P T A表彰式が行われました。

今年度の基調講演は、千葉敬愛短

期大学学長の明石要一氏による講演で、「高校生の自立を支援するP T A活動の在り方」今こそ信じよう高校生を」と題して行されました。

その中で明石氏は、「高校生の間で体験活動の格差が生まれ始めており、その格差が高校卒業後の進路を大きく左右する。そのため、その格差は正が必要であり、その格差は正のために高校P T Aに三つの役割をお願いしたい。」と述べていました。具体的な三つの役割についてですが、

一つ目は、「高校生の基本的な生活習慣を徹底して行うこと」、二つ目は、「ボランティア活動の参加促進の支援」、三つ目は、「褒めて、叱つて育てる運動の推進」でした。こ

のお話を聞いて、子どもの望む進路実現に向けて努力できるようにするためには、P T Aの関わりが大切だと改めて感じました。そして、子どもの親として、これから社会を担

いきたいと思いました。
最後に、貴重な体験をさせて頂き誠にありがとうございました。



今後の主なP T A活動(予定)

9 / 8 第3回役員会

母親合同委員会

9 / 20 ~ 23

第3回役員会

9 / 23

グッドマナー・キャンペーン

9 / 29

球技大会

10 / 1

学校祭模擬店出店

10 / 26

校内マラソン大会

11 / 4

学校公開日

11 / 9

県高P連研究大会研修会

3 / 13 平成29年

第2回理事会

平成28年度 総体・総文 北信越大会結果

陸上競技

◆総体

・男女全種目予選敗退

弓道

◆総体

・男子団体 5位

・女子団体 21位

・男子個人 準決勝進出者 山田、森勢、野口、久保朋、後山、能戸、柳浦、走出

・女子個人 準決勝進出者 下村

バドミントン

◆総体

・男子団体 2回戦 本校 3-0 輪島高校

3回戦敗退 本校 0-3 小松工業

・女子団体 2回戦敗退 本校 1-3 野々市明倫

・個人戦

ダブルス 鳥毛・坂室 ベスト16

シングルス 中村 涼 4回戦進出 ベスト32

鳥毛 輝一 4回戦進出 ベスト32

坂室 純一 4回戦進出 ベスト32

バレーボール

◆総体

・男子決勝トーナメント 2回戦 本校 0-2 金沢商

ソフトテニス

◆総体

・男子団体 準々決勝 本校 0-2 小松大谷 ベスト8

・男子個人 中村・柳組 ベスト16 【北信越出場】

出口・長組 ベスト32

◆北信越

・男子個人 中村・柳組 2回戦 2-4 伊那北(長野)

バスケットボール

◆総体

・男子2回戦 本校 60-66 大聖寺

卓球

◆総体

・男子団体 3回戦敗退 本校 0-3 金沢二水 ベスト16

・女子団体 準々決勝敗退 本校 1-3 金沢泉丘 ベスト8

柔道

◆総体

・男子団体 3回戦 本校 1-3 県工 ベスト8

・男子個人 100kg級 3位 川口 旺 【北信越出場】

5位 大門 謙大 【北信越出場】

100kg超級 3位 隆 聖竜 【北信越出場】

◆北信越

・男子個人 100kg級 3回戦進出 川口 旺 ベスト16

2回戦進出 大門 謙大

100kg超級 3回戦進出 隆 聖竜 ベスト16

剣道

◆総体

・男子団体 準々決勝 本校 2-4 金市工 ベスト8 【北信越出場】

・男子個人 盛本 風 3位

中野 竜太 5回戦 ベスト16

卜部 悠斗 4回戦 ベスト32

堀田 真樹 4回戦 ベスト32

・女子個人 中嶋 陽南 6回戦 ベスト8 【北信越出場】

◆北信越

・男子個人 盛本 風 3回戦 盛本一コ有山・富山工業

・女子個人 中嶋 陽南 1回戦 中嶋一メ藤田・新潟商業

サッカー

◆総体

・2回戦 本校 0-2 金沢錦丘

ラグビーフットボール

◆全国高等学校7人制ラグビーフットボール大会石川県予選

・決勝 本校 0-4 3 航空石川 2位

◆中谷賞・北陸放送旗争奪石川県高校ラグビー大会

・決勝 本校 5-8 6 航空石川 【北信越大会出場】

◆北信越

・2回戦 本校 0-6 6 新発田高校

Cリーグ 準優勝

ヨット

◆総体

・男子420級 2位 河崎・永田組

・女子420級 優勝 高津・小作組

・男子FJ級 優勝 林・築山組

2位 中村・瀬戸組

3位 萩田・中田組

・男子シングルハンダー級

優勝 林 悠太

2位 中山 翁咲

3位 中村 瑞希

・女子シングルハンダー級

優勝 高津ちあき

2位 室塚 早稀

3位 小作 夏未



【以上北信越出場】

◆北信越

・男子420級 優勝 林・築山組

【インターハイ出場】

女子420級 2位 高津・小作組

【インターハイ出場】

・男子FJ級 優勝 中村・瀬戸組

【インターハイ出場】

2位 中山・平野組

3位 萩田・中田組

・男子シングルハンダー級 3位 本間

・女子シングルハンダー級 優勝 室塚

【インターハイ出場】

◆全国高等学校総合体育大会ヨット競技大会

・男子420級 8位 河崎 聖・永田

FJ級 23位 林 悠太・築山

弦汰 魁

中村 瑞希・瀬戸

隆広

・女子420級 16位 高津ちあき・小作

夏未

野球

◆北信越地区高等学校野球石川大会(春)

1回戦 本校 2-9 北陸学院

◆全国高等学校野球選手権大会石川大会

1回戦 本校 3x-2 小松工業

2回戦 本校 0-3 野々市明倫

相撲

◆総体

・団体リーグ戦 4回戦 本校 3-2 飯田

団体3位

【選抜高校相撲に出場】

・個人出場 安達 辰伍, 成瀬 泰知, 大門 謙大

隆 聖竜, 川口 旺, 中山 豪

3回戦 林 涼 ×-○金沢学院

茶道

◆高文連茶道部茶会参加

囲碁・将棋

◆全国高校将棋選手権石川県大会

・B級個人(予選) 0勝2敗 金巻

◆全国高校囲碁選手権石川県大会

・女子団体戦 2位 (松本・田中・山田)

デザインコース

◆愛鳥週間ポスターコンクール

・最優秀賞 森本 佳音

・優良賞 鵜澤 萌乃, 坂下 晴香, 道下 夏未

◆グッドマナー・キャンペーン原画

西屋 佑夏, 森田 美悠, 池田 千華, 坂本菜々子 入選

◆第38回石川の農林漁業まつり広報図案コンクール

・特選 道下 夏未

・準特選 干場 麗華, 森本 佳音

・入選 小浦 千聖

写真部

◆民家の甲子園・石川県大会

・ホープ賞 鵜澤 萌乃

書道

◆高等学校総合文化祭 美術展に出演

美術・デザイン

◆高等学校総合文化祭 美術展に出演

メカトロニクス部

◆ソーラーカーレース鈴鹿 2016年

・ENJOY 1クラス 14位



今年度の進路希望状況について

進路指導主事 向井 章

今年度の就職求人状況は、六月にイギリスのEU離脱問題が大きく報道され、心配されましたが、特に求人に対する大幅な変更がなく、順調に求人が来ています。

今年度も、関東圏からの求人は多く、昨年度並み以上の求人が来そうな勢いです。地元企業からも当然、多くの求人を頂いています。

七月上旬、三年生向けの面接指導に、講師を招いての実践面接講座を開催いたしました。「面接の心構え」「なぜ面接が大切か」を確認し、大きな声で、的確な動作をする理由を伝えてもらいました。初動作だけで、面接官に何を伝え、面接官は何を見抜くのかをポイントとして「動機付け」と「気合い」を入れることの大切さを学びました。活気ある講演会で生徒は、集中して取り組んでいました。

また、ジョブカフェ石川からも講師をお呼びし「職業講話」を実施しました。

「高校生と社会人の違い」「入社後の職場の人達との関係の大切さ」「職場でのマナー」を詳細に説明していただきました。今の自分足りない部分を見つめる良い機会

になり、将来、気を付けなくてはいけない点を身をもって知り、努力していくこうという気持ちになつたよう

です。

企業が高校生に求めることとして「明元素」という言葉が有ります。

「明るく」、「元気」、「素直」です。

高校生は、まずは、「明元素」を持つた生徒であつてほしい。といわれます。最近は、「逞しい（たくましい）」ということも言われます。精神的に元気な人物です。

「コミュニケーション力」「自ら考えて行動する」ことも言われます。新しいものを作り出す、提案する。改善策を出す、前向きな行動が求められています。チームとして考えてチャレンジしていく姿勢が大切になります。

進学については、六月より三年生の希望者に毎日補習を行っています。本校は推薦入試による受験が殆どで、大学入試対策のための学習より、大学でついて行ける基礎的な学習に重点を置いて行っています。入学後も勉強が続くため、基礎学力が大切になっています。

高校生活の集大成が進路実現です。企業が求める人物像を念頭に置きながら、「羽工生（工業人）としての自覚」を持ち、「これから自分の在り方・生き方」を考え、「希望する進路の実現」に向けて取り組んでいます。

欲しいと思っています。

	就職	進学	求人件数
H25年度	89	28	471
H26年度	75	42	659
H27年度	92	28	892
本年度	91	26	818

〈進路希望状況 (H28.8.31現在)〉



企業等の方を招いての模擬面接

第26回
全国産業教育フェア石川大会



来る十一月五日(土)及び六日(日)の二日間、石川県産業展示館をメイン会場として開催されます。

このフェアは、県内はもちろん全国の農業・工業・商業・水産・家庭・看護・福祉・情報に関する専門学科、コースで学ぶ高校生が一堂に会し、日頃の研究成果の展示・発表、学習内容の紹介、技術・技能コンテスト、成果物の販売などを行います。

保護者をはじめ、多くの方々にご参加をいただき、高校生の活躍ぶりを見ていただきたいと思います。

羽工祭

九月三十日(金)、十月一日(土)の二日間、本校恒例の「羽工祭」が開催されます。PTAからは、鶏そぼろ丼とコーヒーの模擬店を出店予定です。保護者をはじめ多くの方々の参加をお待ちしております。